



## 特集

### 教育学部子ども教育学科開設

〈宮本正一学部長に聞く〉

ピックアップ

美・デザインコース 新設 (短期大学部社会福祉学科)

〈報告〉後援会総会・保護者懇談会を開催

12月17日(木) クリスマス礼拝・祝会 開催(関キャンパス)

3月19日(土) 卒業式挙行(岐阜市、長良川国際会議場)





# 教育学部 子ども教育学科 開設

## 教育・保育・福祉の 専門家を目指す

ことし4月、子ども学部子ども学科が  
「教育学部子ども教育学科」として  
新たに生まれ変わりました。



写真／各務原キャンパス内に新設された「教職センター」では、  
小学校教員を目指す学生や卒業生をサポートしている



【表紙】  
来年度新設される短期大学部社会福祉学科の  
美・デザインコース。7月のオープンキャンパス  
では、模擬結婚を行い、メイクやウエディング  
プランの魅力を探りました

中部学院大学報  
2015  
vol. 34  
2015年10月発行

Chubu Gakuin  
University & College News  
CONTENTS

〈発行：大学報編集委員会〉

## 特集 教育学部子ども教育学科 開設

04 宮本正一学部長に聞く

## ピックアップ 美・デザインコース 新設

06 (短期大学部社会福祉学科)

充実するインターンシップ  
キャリアサポート

08 保護者の皆さんへ

後援会総会・保護者懇談会を開催

10 研究室から

人間福祉学部人間福祉学科 大藪 元康 准教授

11 キラッと輝く中部学院生

経営学部経営学科 渡邊 孝江 さん(職業会計人コース)

12 部・クラブ・サークル紹介

<ピックアップ>BBC(ビブリオバトルサークル)  
陸上競技部、ゴルフ部、弓道部、軟式野球部、国体出場選手紹介

14 トピックス

イオン、道の駅などと就業体験で連携協定  
介護現場で活躍している卒業生の集い 初開催 ほか

15 講演会など

現代産業研究、シティカレッジ各務原特別講演会 ほか





## 教職センター

2015年度から各務原キャンパスに新設。センターには、教職経験豊かな教員がそろっています。小学校教員採用試験対策をはじめ、授業づくり、学級づくりのノウハウを大学教員とともに学び、実践力を確実に身に付けていきます。

## 特集



プロムナードコンサートでマリンバアンサンブルを披露する学生

ことし4月、子ども学部子ども学科が「教育学部子ども教育学科」として生まれ変わりました。今回は、宮本正一学部長に、学部の取り組みや学生に期待することなどを聞きました。

## 子どもたちの可能性を引き出す

「教育学部子ども教育学科で求められていることは。」

保育者も含めて、教育に携わる教育者は、一人一人の子どもたちの可能性をひき出していくことが求められています。子どもたちにとって、教育者と過ごす時間は人生に大きな影響を与えます。だからこそ、1日1日はとても大切な時間となります。その

中で、子どもたちとどのように関わりながら、指導していくのか。一緒に物事に感動しながら、喜んで学んでいく姿勢が大切といえます。教育学部となり、今まで以上に

小中学校の教育者を養成していきますが、小学校低学年でみられる1対1のつながりはもとより、中学年以降にみられる子どもたちのグループ、集団への指導力を身に付けることが大切であり、質の高い教育者を養成していきます。

## 教育学部子ども教育学科 開設 ～宮本正一学部長に聞く～

# 質の高い教育者を養成

## “生の声”を感じ取れる各務原キャンパス

「本学には、子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」が各務原キャンパス内にあったり、地元各務原市と連携してさまざまな取り組みを展開したりしています。」

本学は、市民の皆さんが気軽に立ち寄れる、地域に溶け込んだ大学であると自負しています。その象徴が「ラ・ルーラ」といえます。学生は子どもと触れ合うだけでなく、育児を見守る保護者

## 土台は「優しさ」「親しみやすさ」「素朴さ」「素直さ」

「現在の教育現場も多様化が進み、教育者には柔軟性が求められていくようにみえます。」

子どもたちの個性や環境をみると、アレルギーや発達障がい、多国籍化など多様化しています。同時に保護者も国際化、経済格差な



教育学部 子ども教育学科 学部長

## 宮本 正一 教授

1976年九州大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。91年教育学博士(九州大学)。岐阜大学教授、同副学部長、同学長補佐などを経て、2014年より本学人間福祉学部教授、人間福祉相談センター所長。15年度より教育学部長。岐阜大学名誉教授。臨床心理士、学校心理士スーパーバイザー。専門は教育心理学など。



小学校教員を目指している学生を中心に、各務原市の寺子屋事業のボランティアに参加。放課後の教室を利用して、小学生を対象とした学習支援を行っています。

の皆さんとも会話を重ね、子育ての「生の声」を感じ取ることができ

毎年11月に行っている「学びの森フェスティバル」では、学生自らが子どもたちとの「あそび」を企画し、創造力を培っています。また、各務原市と「各務原寺子屋事業」を展開しています。昨年度は小学3、4年生を対象に、放課後1時間程度、学生が児童に算数の学習支援に取り組んできました。

## しなやかさとリーダーシップ力を

「どのように学生は育ってほしいですか。問題解決力を備えた教育者になってほしいと考えています。そのためには、優しさなどの4要素に加えて、「しなやかさ」が必要です。教育学部では3年後半から4年にかけて「学校インテグレーション」を履修科目に入れていきます。教育ボランティアとして



各務原キャンパス内にある子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」では、子どもたちが主体的に活動できる保育環境や保育者の指導援助のあり方、子どもや保護者とのコミュニケーションのあり方について考えます。

多様化しているため、幅広い人間性を養うことが必要です。その土台となるのは「優しさ」「親しみやすさ」「素朴さ」「素直さ」。本学の学生は、その要素を十分に持ち合わせています。また、本学の特徴として、教員と学生の距離がとても近いことが挙げられます。私たちが学生の個性を伸ばせるように日々努めています。

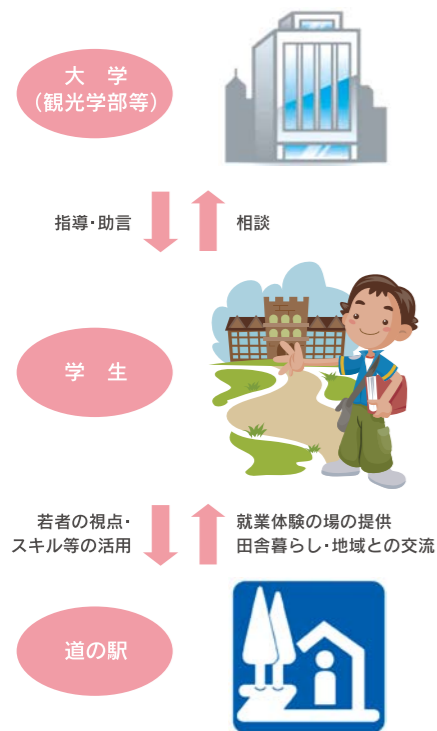
て、現場で現実を知り、状況判断や優先順位を考えられるようになることが大切です。また、1クラス35人程度を引っ張っていくので、リーダーシップも求められます。4年間の大学生活で、ゼミやサークル、アルバイトなど、いろいろな場面で自ら課題を見つけ、経験を重ねながら、リーダーとしての資質を身に付け、磨きをかけてほしいと思っています。



## 「道の駅」

- 「道の駅」における大学との連携、受入体制を整備し、若者の就労体験や交流の場として活用。
- 地域の魅力の集まる「道の駅」と、観光学等を学ぶ地域外の若者が交流することで、新たな価値の創造を図る。
- 道の駅と大学のニーズに応じ、「連携企画型」と「就労体験型」の2種類の形で実施。

### 実施イメージ



※全国「道の駅」連絡会で双方のニーズをマッチング

# 充実するインターンシップ



## 就労体験を通じて、商品開発などを担う

「道の駅」と連携協定を結び、夏休み期間の8月から9月にかけて、経営学部経営学科の学生が、県内の3つの道の駅で、インターンシップに臨みました。インターンシップを行ったのは、美濃市の美濃にわか茶屋、郡上市の古今伝授の里やまと、揖斐郡池田町の池田温泉。今回は、商品管理を行ったり、観光案内をしたりしました。

道の駅には地域の観光資源や魅力を語る人材が集まっており、地域の課題を解決する拠点となっています。今回の協定により、学生が実践的に学習することで、自身の将来の可能性を探る一助とするとともに、観光振興や地域振興を学ぶ学生の課外活動やインターンシップの場として期待が高まります。

### 「道の駅」と連携協定を締結

全国「道の駅」連絡会と4月8日、就労体験型実習の実施に関する基本協定を締結しました。全国「道の駅」連絡会の角湯克典事務局長は、「若者の視点による商品の企画・開発やホームページの作成など学生ならではの視点で全国の道の駅を活性化してほしい」と期待しました。



連携協定を締結した(左から)古田善伯大学学長、全国「道の駅」連絡会の角湯克典事務局長、片桐多恵子短期大学学長＝関キャンパスにて



## 有給インターンシップで社会適応能力を育成

流通大手イオンでの有給インターンシップが始まり、学生12人(9月末現在)がイオン各務原で就業体験に臨んでいます。

今回の締結は、学生の実践的な能力を伸ばしたい本学と、人材確保や地域との連携を図りたいイオンの狙いが一致しました。取り組みの柱となるのは、授業の空き時間を利用して働きながら単位を取得する「有給インターンシップ」を取り入れること。学生はイオンモール各務原で就業体験を重ねながら、社会で適応できる提案力やチームで働く力を養います。「経営者目線の提案力を身に付ける」という提案を考えたり、「自ら動いて考えて挑戦する」ことをしたり、積極的な就業体験を目指しています。

### イオンと連携協定を締結

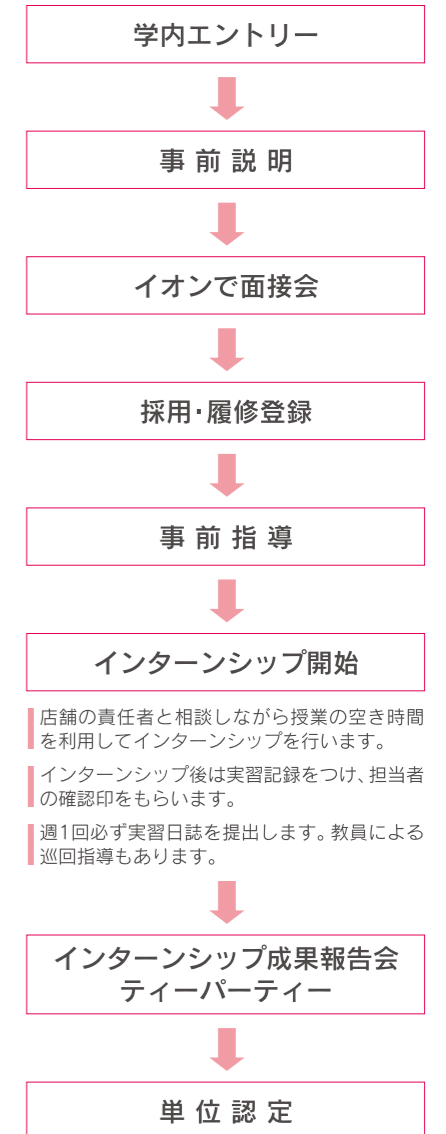
流通大手のイオンと4月15日、人材育成を柱とした連携協定を締結しました。イオンが県内の大学と連携するのは初めて。イオンリテール東海・長野カンパニー名岐事業部の川本昌彦部長は「地域社会に貢献するとても良い機会であり、一緒に協力しながら進めていきたい」と期待を寄せました。



連携協定を締結した(左から)古田善伯大学学長、イオンリテール東海・長野カンパニー名岐事業部の川本昌彦部長、片桐多恵子短期大学学長＝関キャンパスにて

## イオン各務原

科目名「職業体験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」



## 就職実績

□就職率(2015年4月1日現在)

中部学院大学

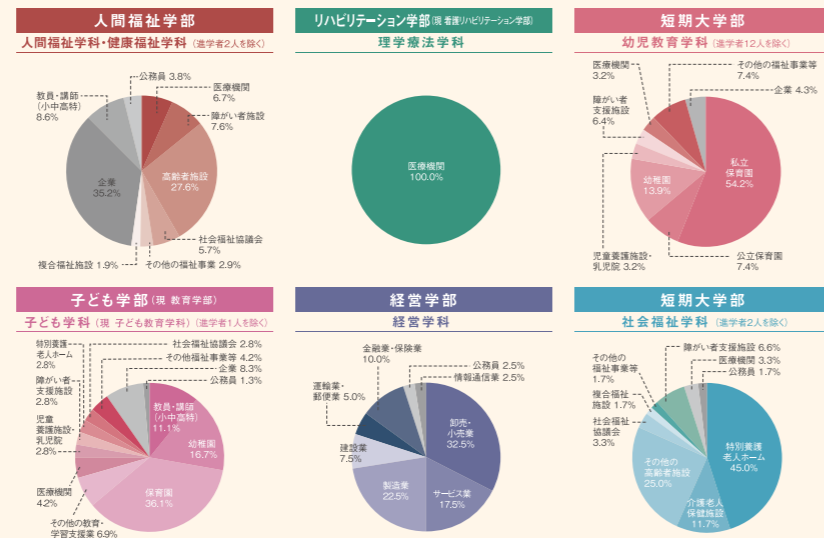
98.5%

中部学院大学短期大学部

100%

高い就職率を達成!!

□2014年度 主な就職先



## 2016年度 社会福祉学科に **美デザイン**コースが誕生!!

- 学びをデザイン
- キャンパスライフをデザイン
- 自分の未来をデザイン

**好きなことを見つけるカリキュラム**  
 ネイルアート、実践心理学、ブライダル演習、言語・非言語コミュニケーション、SNS活用論、医療事務など、探していた「自分が好きなこと」が見つかります!

**自分で選べる「午後時間」**  
 メインの講義は午前中に集中しているため、午後からは有給インターンシップや選択科目、サークルなど自由にデザイン可能。イオンやサクラヒルズへも有給インターンシップができます。

**自分を活かす大学生活**  
 職業体験で将来の展望を広げ、自分を深めるカリキュラムで就業力アップ!! 将来は、エステ・美容、ホテル、ブライダル、ファッション・アパレル、医療事務・医療総合職、一般事務などで活躍が期待されます。



# 後援会総会・保護者懇談会を開催

保護者との連携を大切に

## 後援会総会

6月6日(土)、関キャンパスのグレースホールにおいて「2015年度後援会総会・保護者懇談会」を開催しました。今年は約180名の方々が総会や体験講座などに参加されました。



チャペルアワーに臨む保護者ら＝関キャンパス

保護者の皆様にご好評をいただいていますチャペルアワーを最初に開催しました。短期大学部幼児教育学科の杉山祐子教授によるパイオルガンの前奏に始まり、一同で賛美歌を唱和したのち、志村真岐卓済美学院宗教総主事が「奇跡の一枚」と題してメッセージを語ってくださいました。

引き続き、今年度新たに後援会長に就任した堅田英一会長のごあいさつと新役員のご紹介があり、総会の議事に入りました。それぞれの議案について事務局から報告がなされ、熱心な審議がなされたのち10時30分に後援会総会を閉会しました。

## 保護者懇談会

後援会総会に引き続き、グレースホールにおいて保護者懇談会を行いました。

《中部学院での夢の実現を》と題して、古田善伯大文学長が看護学科スタート2年目の動きや教育学部への名称変更など新たな大学の改革の推進について、広島東洋カープに入団し、1軍で活躍中の野間峻祥選手の



あいさつする大学の古田善伯学長

紹介など大学の現状と教育方針等について説明しました。

続いて、片桐多恵子短期大学部学長が来年度からスタートする社会福祉学科「美・デザインコース」について、イオンや道の駅との連携協定の締結、就職率100%継続へのこだわりなど、短期大学の現状と教育方針などについて説明しました。

次に、本学が誇りとして高い就職率の原動力となっているキャリア支援について、古川学キャリア支援センター事務室長が説明し

## 保護者の皆さまへ

本学では、建学の精神や大学の教育方針、並びにキャリア支援などについて、保護者の皆さまにご理解いただくために、毎年「後援会総会・保護者懇談会」を開催しています。

ました。学部・学科別の就職決定先の紹介、1年次から4年次に至る具体的なキャリアアサポートについて、スライドを用いてわかりやすく報告しました。

加えて、本年度2年目を迎えた看護学科についても、既に就職を視野に入れたキャリア支援が始まっていることについても説明し、当該学科の保護者の方々からもご好評をいただきました。

## 体験講座・講義

その後、大学の授業を実際に体験していただくための「体験講座・講義」を開催しました。本年度は別記のとおり3つの講座を開講しまし



体験講座に耳を傾ける保護者



学科説明会の様子より

た。いずれの講座にも多くの保護者の方が聴講してください、講師の先生の話にも一段と熱が入りました。

講座修了後、ポロニア学生食堂にて昼食をとり、午後からはプログラムである学科別説明会と個別懇談会に進みました。

## 体験講座・講義のテーマと講師

- ◆高齢者を詐欺から守るために  
— 心理学からメカニズムと対処法を考える —  
人間福祉学部 人間福祉学科 大橋明 准教授
- ◆仮想通貨ビットコイン(Bitcoin)の謎  
経営学部 経営学科 畠山久志 教授
- ◆ピアノレクチャーコンサート  
— ピアノの詩人ショパンの作品から —  
短期大学部 幼児教育学科 岡田泰子 准教授

## 地区別保護者懇談会

関キャンパスや各務原キャンパスで開催される保護者懇談会に参加することができない遠方にお住まいの保護者の方々のために、本年度も高山市、松本市、静岡市において地区別保護者懇談会を開催しました。

高山会場は7月25日、松本会場は7月18日、静岡会場は7月4日に開催し、3会場合わせて51名の方にご参加いただきました。いずれの会場においても、学

長、事務局長のあいさつ、本学のキャリア支援について説明した後、個別懇談を行いました。参加された保護者の方は、みな熱心に質問されたり説明に聞き入ったりされていました。

## 【学生数・出身地・下宿 状況】

2015年5月1日現在

大 学				
学 部	男	女	計	
	人間福祉	243	182	425
教育	84	224	308	
看護リハ	218	214	432	
経 営	231	61	292	
別 科	5	2	7	
合 計	781	683	1,464	

\*通信教育部は含まない

出身地	男	女	合計
	岐阜	920	62.9%
愛知	203	13.9%	
三重	32	2.2%	
静岡	27	1.8%	
北海道・東北	6	0.4%	
関東・甲信越	77	5.3%	
北陸	58	4.0%	
近畿	36	2.5%	
中国・四国	15	1.0%	
九州・沖縄	11	0.8%	
海外 (中国・韓国・台湾・ブラジル・ペルー・ベトナム)	79	5.4%	

下宿状況	男	女	合計
	学生数	781	683
自宅生	459	507	966
下宿生	322	176	498
下宿率%	41.2%	25.8%	34.0%

## 短期大学部

学 科	男	女	計
	社会福祉	31	79
幼児教育	13	188	201
専攻科	0	12	12
合 計	44	279	323

出身地	男	女	合計
	岐阜	293	90.7%
愛知	19	5.9%	
関東・甲信越	6	1.9%	
北陸	3	0.9%	
近畿	2	0.6%	

下宿状況	男	女	合計
	学生数	44	279
自宅生	38	242	280
下宿生	6	37	43
下宿率%	13.6%	13.3%	13.3%



# キラッと輝く中部学院生

勉学をはじめ、部活動やクラブ、サークル、ボランティア等を通じて、キラッと輝く中部学院の学生を紹介します。



経営学部 経営学科4年(職業会計人コース)  
シティカレッジ各務原  
会計プロフェッショナルコース

## 渡邊 孝江さん

わたなべ・たかえ  
1994年、岐阜県羽島市生まれ。中学卒業後、中部学院大学シティカレッジ各務原会計プロフェッショナルコースへ。高校1年で日商簿記検定1級。高校3年で公認会計士試験短答式に合格。同大経営学部に進学後、1年に最年少18歳で同論文式に合格。現在は在学しながら、大手監査法人に勤務。また、プライベートでは、2015年7月、世界150カ国で開催されているNPO法人のイベント「Start up weekend」を名古屋で企画、運営して反響を呼んだ。気分転換は、東京に行き、他の大学生や社会人と、マーケティングやファンディングなど資金調達の勉強会に自主的に参加し、知識を身に付けるとともに、人脈を広げている。

—18歳で公認会計士試験に合格しましたが、当時の心境は。  
高校から本格的に勉強を始めたが、結果よりプロセスが大事であるということを感じました。  
—試験合格後、在学しながら、企業でも経験を積んでいます。

公認会計士は実務経験が2年必要になりますが、会計プロフェッショナルコースの朝礼などで、多くの公認会計士や税理士の先生方がお話しされ、早く実務経験を積んで現場で活躍したいという思いを強く持っていました。

公認会計士は実務経験が2年必要になりますが、会計プロフェッショナルコースの朝礼などで、多くの公認会計士や税理士の先生方がお話しされ、早く実務経験を積んで現場で活躍したいという思いを強く持っていました。

## 大学1年で公認会計士試験に合格

大学1年(18歳)で公認会計士試験に全国最年少合格を果たした経営学部経営学科(職業会計人コース)4年の渡邊孝江さん。中学からシティカレッジ各務原(会計プロフェッショナルコース)の門をたたき、簿記の勉強を始めました。大学進学後も同コースで学びを深め、ダブルスクールで公認会計士の勉強に励んできました。合格後は、大手監査法人などで実務経験を重ねながら、活動の幅を広げています。今回は渡邊さんに、これまでの取り組みやこれからの夢などについて聞きました。

## 大手監査法人で実務経験を積む 日本経済の発展に貢献したい

資格を活かした仕事をしたかと思えば、会計業界ではトップを走る大手監査法人の門をたたきました。  
—現在どのような業務をしていますか。  
本社や海外展開しているメーカーに先輩と同行し、財務諸表監査に携わったり、ベンチャー企業を支援したりしています。  
—これまでの実務経験を振り返って、いかがですか。  
実務上の会計処理、電話対応の仕方、社会人として対応、コミュニケーションの取



## 人間福祉学部 人間福祉学科 大藪元康 准教授

Motoyasu OYABU  
三重県伊勢市出身。日本福祉大学社会福祉学部卒業。同大学院社会福祉学専攻科社会福祉学修士課程修了。福祉行政、福祉計画などが専門。

# 研究室から

社会福祉士を目指す学生が多く在籍する人間福祉学部。地域を支える一人として、地域福祉に関心を持つ学生を育てています。

## 地域を支える一人として関心を 市町村財政の視点から高齢者ケアサービスを考察

社会福祉サービスを考える上で、財政・経営には関心が薄かった1990年代に、いち早く「福祉行政」の分野に着目し、社会福祉の普遍化とそのあり方について研究してきた大藪元康准教授。岐阜県国民健康保険団体連合会介護保険苦情対応専門委員会委員として、利用者の立場から介護保険サービスの課題を見ています。「社会全体で生活問題を解決していくためには、制度がなければいけません。そしてその制度を運用して

いくには財源が必要です。税・保険料負担と自己負担のバランスをどのように取るのか検討していかなければならない」と考えます。人間福祉学部では、社会福祉士をはじめ、精神保健福祉士、介護福祉士という社会福祉専門職を目指して学ぶ学生とともに、一般企業などに就職する学生もいます。「福祉行政や福祉計画を学ぶことは、地域福祉を推進することにつながります。多くの人が自分の住む市町村の財政や地域の課

題に関心を持ち、知恵を出し合う中から政策が生まれ、てくるのが理想といえます。そして、認知症高齢者の方や障がいのある方が生活しづらいことに関心のある人が多くなれば地域での支え合いへとつながります。専門職ではなくても、『地域住民を支えていく一人』として、地域福祉に関心を持つ人が増えてほしい」と期待を寄せます。  
また、福祉系大学経営者協議会復興支援委員会が行っている「東日本大震災



復興支援プロジェクト」に関わってきました。「東海・東南海地震が発生した時に、専門職として沿岸部を支援することも想定されます。このプロジェクトを通して、社会福祉士の生の声を聞き、大規模災害時の社会福祉士の役割を議論した経験は必ず生きてくると確信しています」と話し、「2015年4月に岐阜県でもDCAT(災害派遣福祉チーム)が立ち上がりました。学生たちが将来、このプロジェクトで学んだことを生かしてほしい」と期待します。  
プロジェクトは2015年度で終了しますが、「インタビューをした時の『忘れないでほしい』という言葉が残っています。変化を続ける被災地での社会福祉士

の活動に関心を持ち続けることが大切」と語りまします。  
これまで社会福祉士養成教育において、災害時のソーシャルワークについてはあまり取り上げられませんでした。自動車での移動ができず、電話も使えない中で、どこに目を向け、どのように動くのか。「東日本大震災での経験を教育につなげていくことも大切」といいます。「これまで伺ったお話から、『専門職同士の日常的な関係(ネットワーク)』と、この後何が起るのかという『少し先を見通す力』が大切であることがわかってきました。他大学の先生とも協力し、災害時の社会福祉士の活動についてまとめていきたい」と話しています。

り方、メールの書き方など社会人としてのマナーの基本が身に付きました。相談できる先輩もいて、人脈も交流の深さ、幅も広がりました。  
—工夫していることは。  
「自分ノート」を作り、指導を受けたことや自分の目標などを記して、同じ失敗を繰り返さないように見返しています。  
—簿記を始めたきっかけは。  
中学生で目標を持ち、高校で公認会計士を目指して頑張っている大学が近くにあることを知り、見学に行ったのが、簿記の勉強を始めるきっかけとなりました。  
—会計プロフェッショナルコースで得たことは。  
同じ目標に向かってがんばっている仲間がいて、同世代にも史上最年少で公認会計士試験に合格したライブ

ルもいて、切磋琢磨しながら勉学に励んできました。  
—勉強しているときに大切にしていたことは何ですか。  
やるときはやる。やらないときは早く寝るなど、メリハリをつけ、自己管理していました。  
—自分の性格を分析すると。  
負けず嫌いで好奇心が旺盛。行動力、柔軟性、発想力は監査の現場で役立つので、これからもそれらの力を伸ばしていきたいです。  
—将来の夢は。  
専門家の一人として、監査を通じて、日本の企業の改善を図り、5年後の日本経済の発展に貢献していきたいと思っています。  
—公認会計士を目指している仲間や後輩にメッセージを。  
「駕馬十駕(とほじゅうが)」という、才能が乏しいものでも努力すれば才能がある者に肩を並べて開花するという意の言葉を胸に刻んで勉強してきました。努力次第で成果を残せるという希望を持って勉学に励んでほしいと思います。



ゴルフ部

日本学生対校戦に出場 男子団体5位

第52回全国大学対抗戦(6月17、18日、北海道・小樽カントリー倶楽部)に男子ゴルフ部が4年連続4回目の出場を果たし、男子団体5位に入りました。個人は5人が出場しました。第100回日本アマチュア選手権には光田智輝選手(経営2年/美濃加茂高校出身)と岩淵隆作選手(同1年/愛知・栄徳高校出身)が、日本女子アマチュア選



男女ともにさまざまな全国大会に出場したゴルフ部メンバー

軟式野球部

全日本学生 全国初勝利 8強入り

第38回全日本学生軟式野球選手権大会が8月、福岡市の検原運動公園野球場などで開かれました。大会には全国8学生軟式野球連盟から13大学が出場。本学は初戦で、至学館(愛知)と対戦し6-1で快勝。全国初勝利を収めました。準々決勝は國學院(東京)対戦。惜しくも3-6で敗れましたが、今後の全国大会での活躍が注目されます。



全日本学生軟式野球選手権に出場した軟式野球部

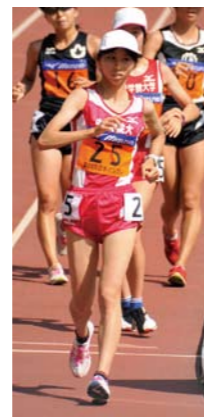
紀の国わかやま国体、わかやま大会に本学から8人が出場

9月26日に和歌山県で開催した「第70回国民体育大会(2015紀の国わかやま国体)」に本学から7人が出場しました。陸上競技では、成年女子10000m競歩に五藤怜奈選手(人間福祉2年、済美高校出身)が、ゴルフ成年男子では、経営学部の川瀬翔也選手(4年、岐阜城北高校出身)、光田智輝選手(2年、美濃加茂高校出身)、岩淵隆作選手(1年、栄徳高校出身=愛知県)、元田大貴選手(1年、小松大谷高校出身=石川県)、女子には、副田あかり選手(2年、美濃加茂高校出身)、池田美菜選手(2年、金沢学院東高校出身=石川県)が出場しました。本学ゴルフ部の櫻井和男監督が、ゴルフの成年男子、女子の監督を務めました。また、10月24日に開幕する「第15回全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会)」には、後藤ふうか選手(人間福祉1年、華陽フロンティア高校出身)が車いす100m、200mに出場します。



陸上競技部

日本学生対校女子10000m競歩 五藤選手2連覇



日本学生対校選手権の女子10000m競歩で優勝した五藤怜奈選手=大阪市・ヤンマースタジアム長居

陸上競技の日本学生対校選手権(インカレ)が9月、大阪市のヤンマースタジアム長居で開かれ、女子10000m競歩に出場した五藤怜奈選手(人間福祉学部2年、済美高校出身)が2連覇を達成しました。また、同月に同スタジアムで開かれたジャパンパム大会には、後藤ふうか選手(同1年、華陽フロンティア高校出身)が出場しました。

弓道部

3年連続全国大学選抜大会出場



全国大学選抜大会に出場した弓道部女子メンバー

弓道の第27回全国大学選抜大会が6月、東京都の全日本弓道連盟中央道場などで開かれ、弓道部女子が3年連続で出場しました。昨年の秋季東海リーグ戦で総的中率3位(率・62.7%)となり、出場を決めました。大会は3人立(1人4射)、1チーム12射で行われました。結果は予選で敗退でしたが、今後の活躍に期待が高まります。

部・クラブ・サークル紹介

今年度、課外活動で成果を上げた部・クラブ・サークルを順次紹介します。



ビブリオバトルを通じて、交流を深める学生や市民

本学のビブリオバトル(知的書評合戦)は、2011年(現・教育学部)の4年生の男11月7日に各務原キャンパスの学生が中心になって始まりました。このゲームは京都大学で始まり、本学では、当時、経営学部4年だった二上茂弘さんが中心となり、本学でも広めていきました。ビブリオバトルのテーマは「人を通して本を知る。本を通して人を知る」。書評のゲームで、5人程度の発表者(バトラー)が5分間のプレゼンを行います。その後、3分間の質疑応答の時間があり、それから発表者を含めた参加者全員が投票し、読みたいと思った発表者「チャンプ」を決定します。最後に、チャンプからのあいさつと拍手で終わるといふものです。発表者は自分の愛読書、あるいは人に勧めたい本を選びます。投票は、プレゼンが上手だったかどうかということよりも、その発表を聴き、一番読みたくなった本を基準に投票します。毎回、発表者たちがいろいろな本を紹介してくれますので、このようなチャンスがなければ、一生触れることのないような本を、たくさん知ることができます。若い学生諸君がどのようなことに興味を持っているかということもわかり、大変有意義な試みであると思っています。

最初は各務原キャンパスで始まりましたが、やがて関キャンパスでも実施されるようになり、今では両キャンパスの図書館の全面的なバックアップにより活況を呈しています。本に興味のある方、発表して度胸をつけたい方、遠慮せずに出場してください。最初は緊張のあまり、5分間の発表の時、2分間で頭が真っ白になり、残りの時間は無言の時が流れるというような人もいます。

たが、それに懲りずに再度挑戦し、3回目には余裕たっぷりの名人になって発表できるようになったということに驚いたこともあり、また「失敗は成功のもと」とは、まさにこのことだと思えました。だから、皆の前で発表する勇気のない人こそ、勇気を出して、ぜひ挑戦してもらいたいと思っています。(ビブリオバトルサークル 顧問・笠井恵二)



愛読書や薦めたい本を紹介するバトラー(ビブリオバトルより)



人を通して本を知り、本を通して人を知る！



# 講演会など

市民公開講座をはじめ、各種セミナーなど、各界で活躍する先生を講師に招いて講義や講演会を開催しています。

## 現代産業研究 ～第一線で活躍するリーダーから学ぶ～

経営学部/シティカレッジ各務原

### 各界のトップが経験豊富な人生観を語る

経営学部とシティカレッジ各務原の公開講座「現代産業研究」を今年度も8回シリーズ(4月-7月)で開催しました。グローバルな視点を持つ「地域人」を育てるため、産官学協働により開講しています。地域経済の活性化に取り組み、社会の第一線で活躍している各界のリーダー 8人から、現状の課題や戦略、リーダーの心構え、豊かな人生経験などを学び、人生設計を考える機会となりました。



【2015年度講師】(順不同、肩書きは講演当時)

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 宗次 徳二氏 (株式会社 創業者特別顧問)            | 辻 晴芳氏 (イオンリテール取締役専務執行役東海・長野カンパニー支社長)        |
| 東明 有美氏 (Pass & Go Co., Ltd代表取締役) | 水野 正文氏 (郡上大和総合開発機代表取締役社長/前郡上市商工観光部付部長)      |
| 中澤 嗣子氏 (元大相撲中村部屋 女将)             | 今井 哲夫氏 (岐阜県各務原金属団地協同組合理事長/今井航空機器工業機代表取締役社長) |
| 富田 成輝氏 (可児市長)                    | 有巢栄里子氏 (飛騨高山旅館本陣 花兆庵 女将)                    |

## 財団法人日本モンキーセンター所長 松沢哲郎 本学客員教授が講演

中部学院大学公開講座

### 「知の探検」虐殺の成り立ちについて考える

チンパンジー研究の第一人者で本学客員教授でもある、京都大学霊長類研究所の松沢哲郎教授による公開講座を7月、関キャンパスで開催しました。今回のテーマは「知の探検」。チンパンジーとボノボを比較しながら、暴力や虐殺の成り立ちについて分析。「成り立ちには『殺す人』『殺せという人』『傍観する人』がいる」と指摘し、「チンパンジーは『いま、ここ』の世界を生きているが、人間は遠く離れた過去や未来に思いをはせている」と話しました。次回は各務原キャンパスで来年1月に予定しています。



## デトロイト トーマツ コンサルティング シニアマネージャ 河野英太郎さんが講演

第1回シティカレッジ各務原特別講演会

### チームと自分のモチベーションを上げる方法

中部学院大学シティカレッジ各務原の第1回特別講演会を6月、各務原キャンパスで開催しました。講師の河野英太郎さんは中部学院大学・同短期大学部ふぞく幼稚園を卒業され、当時の先生方も聴講されました。これまで組織行動変革やコミュニケーション改革、人材育成を推進してきました。講演では、チームと自分のモチベーションを上げる方法として、『「仕事の目的」』『「できあがりのイメージ」』『「到達するゴール」の3点を的確に伝えることが重要』と語りました。



## 今後の予定

- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p><b>第13回いきいき地域！たのしみん祭・大学祭</b>(※)<br/>(同時開催)ホームカミングデー、オープンキャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●10月17日(土)9:30~19:30</li> <li>●関キャンパス、関特別支援学校</li> </ul> | <p><b>プロムナードコンサート2015</b>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●12月6日(日)14:30~16:00</li> <li>●各務原市民会館</li> </ul> | <p><b>吹奏楽部第15回定期演奏会</b>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●12月20日(日)14:00~16:00</li> <li>●関市文化会館</li> </ul> |
| <p><b>第10回学びの森フェスティバル</b>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●11月3日(火)9:00~15:00</li> <li>●各務原キャンパス、学びの森</li> </ul>                                       | <p><b>クリスマス礼拝・祝会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●12月17日(木)</li> <li>●関キャンパス</li> </ul>                    | <p><b>各種表彰式・卒業礼拝</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●3月18日(金)10:00</li> <li>●関キャンパス</li> </ul>              |
| <p><b>第24回 中部手話スピーチコンテスト</b>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●11月14日(土)13:00~16:30</li> <li>●各務原キャンパス</li> </ul>                                       | <p><b>クリスマス会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●12月(未定)</li> <li>●各務原キャンパス</li> </ul>                        | <p><b>卒業式</b>(※)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●3月19日(土)10:00~11:30</li> <li>●長良川国際会議場</li> </ul>          |

(※)・・・保護者の方も参加していただけます。

# トピックス

各学部学科や部活動では、さまざまな研究発表や課外活動を繰り広げ、積極的に活動しています。

## 介護現場で活躍している卒業生が集う初の開催 介護の現状の意見交流

人間福祉学部、短期大学部社会福祉学科、専攻科を中心にこれまで多くの卒業生が介護福祉士、社会福祉士として、介護現場に就職し、第一線で活躍していますが、今回は「介護現場で活躍している卒業生の交流会」を初めて、関キャンパスで開催しました。今回は卒業生21人が集まりました。テーマは「介護現場に就職して感じていること～良いギャップ、悪いギャップ～」。ディスカッションでは「利用者の方を主体に介護できている」といった好意的な意見や「利用者さんの個性がわかる分、距離感が難しい」など悩みを抱えている声もありました。今後も定期的に情報交換を重ねていきたいと考えています。



## 学生消防隊発足 28人が活動開始 県警サイバー防犯ボランティアは15人

本学学生消防隊(学生26人、教職員2名)が4月に発足しました。結団式は4月1日、関市若草通のわかさ・プラザで行われ、山口拓志班長(健康福祉4年、県立岐阜商業高校出身)は「学業と両立しながら市の安全に寄与したい」と決意を述べました。今後、消防団行事に参加してPRを行ったり、救命講習を受講したりします。

7月には、パソコンやスマートフォンを悪用した違法・有害行為の監視や通報を担う「県警サイバー防犯ボランティア」に、応募した学生15人が委嘱を受けました。インターネットを利用している時に、児童ポルノや著作権法違反、ネット詐欺などを見つけた場合、それらの情報を、県警などに通報します。



## タイ国教育相基礎教育委員会事務局特別支援教育課と協力

タイ国教育省基礎教育委員会事務局特別支援教育課と6月、タイ教育省で協定を締結しました。特別支援学校生との産業現場実習に関する事、障がいのある生徒の職業適性、職場開拓に関する事、障がいのある生徒の社会参加および共生社会、協働社会の実現に関して認められることについて協力し合います。



## 学生選書ツアー 初開催

学生の皆さんが図書館に入りたい本を選ぶ「学生選書ツアー」を今年初めて、岐阜市の丸善岐阜店で行いました。各学科で募った希望者が、大学の授業であると良いと思う参考書などを選びました。学生は「実習で活用できる本や図解などが多く、1年生でもわかりやすい本を選びました」などと話していました。







**中部学院大学** 大学院 / 大学 / 短期大学部  
Chubu Gakuin University & College

[ 関 キャンパス ] 〒501-3993 岐阜県関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL 0575-24-2211  
[ 各務原キャンパス ] 〒504-0837 岐阜県各務原市那加惣田町30-1 TEL 058-375-3600

[ 大 学 院 ] ◆人間福祉学研究科 修士課程 博士課程(後期)

[ 大 学 ] ◆人間福祉学部 人間福祉学科(福祉専攻/心理専攻/健康マネジメント専攻) 通信教育部 ◆教育学部 子ども教育学科(子ども教育コース/保育・発達支援コース) ◆看護リハビリテーション学部 理学療法学科 看護学科 ◆経営学部 経営学科(企業マネジメントコース/まちづくり地域人養成コース/スポーツマネジメントコース/職業会計人コース)

[ 短期大学部 ] ◆幼児教育学科(乳幼児保育コース/障がい児保育コース/子ども家庭支援コース) ◆社会福祉学科(介護福祉コース/美・デザインコース\*) ◆専攻科(福祉専攻)

\*2016年4月より新設 ※コースは変更する場合があります